

自分の声ソフトウェア ボイスター

概要

ボイスターは、個人の声合成できる高品質な「個人音声合成ソフトウェア」です。その人の声を持つニュアンスや雰囲気等、「その人らしさ」を再現します。これまで、喉頭がんや咽頭がん、もしくはALS等の神経難病などで本来の声を失われる方を中心に、「第二の自分の声」として提供してきました。

特徴

- Windows を搭載したパソコンで動作します。ALSなどの病気で文字入力が困難な方でもご利用いただけるよう、意思伝達装置と連携して動作します。iPhone アプリも試行中です。
- 学習データとして400～1000文の音声を収録します。いつもの声が出せるよう、収録はご自宅などで行います。大切な人の名前や心を込めたフレーズは録音音声のまま再生する機能も搭載しています。
- ATR音声言語コミュニケーション研究所の「波形素片接続型音声合成システム XIMERA」により、肉声感の高い音声を作れます

今後の展開

- 引き続きボイスターの周知・提供を進めるとともに、構音障害が生じた音声からでも明瞭でその人らしい声を実現する音声合成技術や、医療・リハビリ・介護スタッフによる高品質な収録を実現するシステムの開発を行っています。*

テーマ「Society5.0への貢献～サイバーとフィジカルの融合に向けて～」との関連

- 音声による意思疎通は、文字で表現される発話内容だけでなく「その人らしさ」が重要なファクターです。声を失うというフィジカルな困難をボイスターのテクノロジーで補い、豊かで公平な社会に貢献します。

